

桧原湿原自然環境保全事業

活動場所

- ・位置……………桧原湿原
- ・フィールドタイプ……湿地
- ・面積……………約8ヘクタール

活動の目的

昭和中期頃の湿地植生を再生し、人為活動との適切な関係を再構築する。

活動の内容

- ・湿地再生手法及び維持管理手法を検討するとともに再生事業の評価のためモニタリング調査を実施。
- ・野焼きの実施。
- ・オオミズゴケ他、特定植物の除去。
- ・劣化した植生の除去。
- ・土砂堆積部の浚渫。
- ・湿地周辺林の伐採と除伐

今後の展望

再生目標である昭和中期頃の湿地植生を再生し、人為活動との適切な関係を再構築するためには、長期的な再生計画及び継続した維持管理が必要。

一言コメント

県桧原湿原自然環境保全地域特別地区は、地域の人たちの湿原への関わりと自然遷移とのバランスが保たれたことにより、今日まで残ってきた貴重な湿地環境ですが、近年、地域の人たちの湿原への関わりが変化しており、湿地環境の劣化が懸念されています。このため、湿地環境を良好な状態へと再生する取組を進めています。



桧原湿原全景



野焼きの実施



刈り取り効果の実証実験

実施体制

構成員：佐賀県有明海再生・自然環境課が研究者及び地元自治会に委託し、事業を実施。

事務局：佐賀県有明海再生・自然環境課

連絡先：〒840-8570 佐賀県佐賀市内一丁目1番59号
TEL 0952-25-7080
E-mail ariakekaisaisei@pref.saga.lg.jp